

各位

上場会社名	(株)ブロードバンドタワー
代表者	代表取締役会長兼社長CEO 藤原 洋
(コード番号)	3776)
問合せ先責任者	人事総務グループシニアディレクター 及川 茂
(TEL)	03-5573-8181)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年8月10日に公表致しました平成24年6月期(連結・個別)の業績予想を、下記のとおり修正致します。

記

● 業績予想の修正について

平成24年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,130	650	640	300	3,461.61
今回修正予想(B)	15,600	430	400	130	1,498.99
増減額(B-A)	△530	△220	△240	△170	
増減率(%)	△3.3	△33.8	△37.5	△56.7	
(ご参考)前期実績 (平成23年6月期)	14,465	790	779	314	3,428.69

平成24年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,760	330	190	2,192.35
今回修正予想(B)	8,150	170	50	576.54
増減額(B-A)	△610	△160	△140	
増減率(%)	△7.0	△48.5	△73.7	
(ご参考)前期実績 (平成23年6月期)	8,519	500	218	2,381.48

修正の理由

売上高につきましては、コンピュータプラットフォーム事業の当社の主力プロダクトである米EMC社製の「Isilonシリーズ」のストレージ機器販売において、第3四半期までは新規顧客の獲得もあり順調に進捗しておりましたが、第4四半期の見込みが売上計画を大きく下回る見込みであり、当初見込みの売上高を達成できない見込みであります。

利益につきましては、上記「Isilonシリーズ」の大口顧客のキャンセルに伴うストレージ機器販売の売上減少、および当初計画に織り込んでいなかった販管費が第4四半期に発生することに加え、法定実効税率の変更による繰延税金資産の取り崩しの影響もあり、当初の計画より大きく減少する見込みです。

販管費の具体的な減少要因と致しましては、来期に向けての当社サービスの認知に向けたクラウドEXPO出展を主とする広告宣伝費の増加、今後の成長に向けた創業以来初の新入社員10名強を主とする人員増強、手狭になったオフィススペース拡大に伴う新事業所開設費用等の発生によるものです。

当社は新経営体制のもと、今後のクラウド時代に対応するべく、自らの主たる事業であるデータセンターのインフラレイヤー事業により重点を置き、本事業を拡大してまいります。

また、上位レイヤーのビジネスにフォーカスしている企業群と共同事業を展開し、ブロードバンドタワーグループとして更なる成長に向けた様々な施策を行ってまいります。

以上